

雄桜祭を終えて

10月15日(土)に、雄桜祭が開催されました。3年生はこれまで学級の発表準備、うねめ太鼓の練習、オープニングやエンディングのシナリオ作成、いろいろな展示物の制作と、本当によく頑張ってきました。そして、その成果を十分に発揮することができたと思います。

前日は学級発表の準備、太鼓の運搬、演奏のリハーサルと非常に忙しい一日でした。移動や準備を含め、時間通りにスムーズに行うことができました。オープニングやエンディング係の皆さんは、前日遅くまで残ってリハーサルをくり返していました。

当日、最後の準備や確認を行い、体育館に移動していよいよオープニングが始まりました。Aさんのあいさつや開祭宣言等、今までの思いが込められた素晴らしいものでした。オープニングではA探偵を中心に、Iさん、Mさん、Kさん、Cさん、Yさんが楽しい劇を披露しました。

午前中の1・2年生の発表を終え、いよいよ3年生の発表の時間になりました。3年生は、修学旅行の思い出をスライドと劇で発表しました。中華街でのぎょうざ作り、ディズニーランドで楽しんだ様子、浅草寺やスカイツリーでの活動をそれぞれ劇で表現しました。楽しかった修学旅行の雰囲気、見ていた人たちに十分伝わったと思います。

うねめ太鼓の演奏では、「大地の響き」を堂々と発表することができました。難しい曲だと思いましたが、1・2年生で経験した演奏をもとに、しっかりリズムを取りながら様々な振りを加え、見事な演奏を披露することができました。横で見えて、迫力ある素晴らしい演奏だと感動しました。

エンディングもオープニングの劇を受け、ハッピーエンドで発表を終えることができ、雄桜祭も無事に終了しました。その後の片付けもスムーズで、1日を振り返って充実感を感じながら帰宅することができたと思います。

中学校の文化祭はこれで終わりですが、協力して一つのものを創り上げた経験や、後輩に伝統を伝えた話し合いなど、片平中生全員にとってこれからのつながる有意義なものだったと思います。ぜひこの成功を自信にして、3年生全員でこれからも頑張りたいと思います。今までの頑張りに心から拍手を送ります。

